

2018年4月18日

訪日外国人向け観光案内所「京急T I C 羽田空港国際線ターミナル駅」 年間外国人利用者数が 30万人を突破！

2010年10月の開業から7年半 観光案内や乗車券発売でワンストップサービスを提供

京浜急行電鉄株式会社（本社：東京都港区，取締役社長：原田 一之，以下 京急電鉄）は，2017年度の「京急ツーリストインフォメーションセンター 羽田空港国際線ターミナル駅」（以下「京急T I C 羽田空港国際線ターミナル駅」）の年間訪日外国人利用者数が約31万7,000人となり，対前年度約30%の増加となりました。

「京急T I C 羽田空港国際線ターミナル駅」では，2010年10月の開設から4言語（日・英・中・韓）対応のコンシェルジュを配置し，乗車券発売や交通・観光情報の提供等を行っております。2017年には，「手荷物配送（手ぶら観光サービス）」や「M I C Eサポート業務」，「宿泊・観光施設予約手配および発券」も開始し，更なるサービスの向上に努めてまいりました。その結果，F I T（海外個人旅行）の急増とSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）等の影響もあり，リピーターの方をはじめとした多くの訪日外国人のお客さまにご利用をいただいております。特に，中国，東南アジア，韓国，台湾などアジア圏のお客さまに多くご利用いただいております。全体の約70%を占めています。

今後，さらに増えることが予想されている訪日外国人のお客さまのご案内を強化するため，当社では品川駅高輪口に2018年4月25日（水）「京急ツーリストインフォメーションセンター 品川駅」（以下「京急T I C 品川駅」）を新設いたします。

京急グループでは，訪日外国人の皆さまに当社グループの“おもてなし”を感じていただけるようさらに努めてまいります。



「京急T I C 羽田空港国際線ターミナル駅」



「京急T I C 羽田空港国際線ターミナル駅」

外国人利用者数の推移